

11月30日 (木)

テーマセッション 1

【第1会場】(8:40~10:10)

「蝸牛 vs 前庭：類似点と相違点」

座長：山下 裕司 (山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学)

高度難聴児の前庭と運動機能の発達について

Keynote lecture：増田 毅 (増田耳鼻咽喉科医院)

遺伝性難聴から見た蝸牛と前庭

Keynote lecture：塚田 景大 (信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室)

マウス側頭骨組織透明化を用いた蝸牛と前庭の3D解析の試み

Keynote lecture：牧嶋 知子 (テキサス大学メディカルブランチ耳鼻咽喉科)

暴露時間依存性に前庭障害を調節しうるゲンタマイシン鼓室内投与法の新規開発

演者：千葉 真人 (山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座)

有毛細胞死とKinase—ゼブラフィッシュを用いたスクリーニング (第二報) —

演者：竹本 洋介 (山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学)

Pendred 症候群の蝸牛症状に関する検討

演者：藤岡 正人 (慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科)



山下 裕司



増田 毅



塚田 景大



牧嶋 知子

## ■ 企画意図 ■

蝸牛と前庭は進化的、発生的には同じ起源を持つが、それぞれ聴覚と平衡覚という異なった機能的役割を担っている。遺伝子発現に関しても類似した遺伝子発現パターンを示すが、それぞれが障害された際に表面に現れる症状は異なっている。前庭系が障害されても通常めまいは一過性で症状が続くことは稀である。体平衡は末梢前庭からの入力のほか、視覚、深部知覚などからの入力を統合することによって維持されていることが大きな理由と思われる。今回、このような類似点と相違点について明らかにすることを目的に本テーマセッションを企画した。

## テーマセッション2

【第2会場】(8:40~10:10)

「急性低音障害型感音難聴 vs メニエール病：類似点と相違点」  
座長：山嵜 達也（東京大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）

### 急性低音障害型感音難聴の立場から

Keynote lecture：佐藤 宏昭（岩手医科大学耳鼻咽喉科学講座）

### メニエール病の立場から

Keynote lecture：武田 憲昭（徳島大学医学部耳鼻咽喉科学）

### メニエール病の難聴治療における予後推定因子の解析

演者：工田 昌也（広島大学病院耳鼻咽喉科頭頸部外科）

### 当科で経験した急性低音障害型感音難聴について

演者：藤田 信哉（日本生命済生会日生病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）

### メニエール病の片側聴力の低音域と高音域の変化についての検討

演者：新田 義洋（北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

### Multifrequency tympanometry を用いた内リンパ水腫検出

演者：久保 和彦（千鳥橋病院耳鼻咽喉科）



佐藤 宏昭



武田 憲昭

## ■ 企画意図 ■

両疾患は症状の類似性から日常臨床で遭遇した際に両疾患の鑑別に苦慮する例が少なくない。また近年の画像診断の進歩により内耳病態が視覚化できるようになったが、両疾患とも内リンパ水腫が関与していることが示唆されている。本テーマセッションは両疾患の類似点と相違点についてまとめて議論していただきたいと考え企画した。

## テーマセッション3

【第1会場】(10:10~11:40)

### 「平衡機能検査 update」

座長：伊藤 八次（岐阜大学医学部耳鼻咽喉科）

### VEMP の臨床応用 update

Keynote lecture：室伏 利久（帝京大学医学部附属溝口病院耳鼻咽喉科）

### 重心動揺検査によるめまい・平衡障害の診断：ラバー負荷検査と周波数解析を用いて

Keynote lecture：岩崎 真一（東京大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）

### VEMP の応用と vHIT

Keynote lecture：瀬尾 徹（近畿大学医学部耳鼻咽喉科）

### video Head Impulse Test における HIMP と SHIMP の VOR gain および saccade の関係

演者：佐藤 豪（徳島大学医学部耳鼻咽喉科）

### 温度刺激検査, video Head Impulse Test, VEMP を用いた前庭神経炎の障害部位の検討

演者：大原 章裕（川崎市立多摩病院耳鼻咽喉科）

### 経皮的ノイズ前庭電気刺激の長期刺激が両側前庭障害患者の体平衡機能に及ぼす影響

演者：藤本 千里（東京大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）



伊藤 八次



室伏 利久



岩崎 真一



瀬尾 徹

## ■ 企画意図 ■

近年, cVEMP, oVEMP, vHIT といった新しい平衡機能検査が登場し, 臨床現場で用いられるようになってきた。本テーマセッションはこれらの新しい平衡機能検査について現状と将来の方向性についてまとめて議論していただきたいと考え企画した。

## テーマセッション4

【第2会場】（10：10～11：40）

## 「科学的エビデンスに基づいためまいのリハビリテーション」

めまいのリハビリテーション，海外におけるエビデンスとその原理

Keynote lecture：肥塚 泉（聖マリアンナ医科大学耳鼻咽喉科）

エビデンスベースに基づいた前庭リハビリテーションの工夫

Keynote lecture：中山 明峰（名古屋市立大学耳鼻咽喉科&amp;睡眠医療センター）

浅井 友詞（日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科）

めまい平衡リハビリテーションの選別トレーニングの有用性

—包括トレーニング（historical control）との比較—

演者：山中 敏彰（奈良県立医科大学附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科／めまいセンター）

理学療法士の立場からの前庭リハビリテーションの取り組み

—歩行能力の把握と改善に着目して—

演者：阿部 靖（目白大学耳科学研究所クリニック）

前庭性片頭痛に対する前庭リハビリテーションの効果

演者：五島 史行（独立行政法人国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科）

北里大学方式めまいリハビリテーションの効果と評価

演者：落合 敦（北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）



肥塚 泉



中山 明峰



浅井 友詞

## ■ 企画意図 ■

従来からめまいや平衡障害に対するリハビリテーションの重要性が強調されてきた。しかしながら、現状では日常臨床に十分定着しているとは言い難い。今回、科学的エビデンスに基づいためまいのリハビリテーションについて討議いただき、今後の方向性が呈示されることを期待し、本テーマセッションを企画した。

## ランチョンセミナー 1

【第1会場】(11:50~12:40)

「メニエール病のなぞ」

司会：將積日出夫（富山大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座）

演者：石井 正則（JCHO 東京新宿メディカルセンター耳鼻咽喉科）



石井 正則

## ランチョンセミナー 2

【第2会場】(11:50~12:40)

「診療所で行うめまい専門診療—VOGによる眼振記録と解析の実際—」

司会：堀井 新（新潟大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）

演者：中村 正（なかむら耳鼻咽喉科クリニック）



中村 正

## 教育セミナー 1

【第1会場】(12:55~13:55)

「中枢性めまいと末梢性めまい」

司会：古屋 信彦（群馬大学名誉教授）

演者：小松崎 篤（東京医科歯科大学名誉教授）



小松崎 篤

## 特別講演

【第1会場】(14:10~14:55)

「スポーツと平衡機能～姿勢反射 vs. 視覚と随意運動～」

司会：宇佐美真一（信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室）

演者：加我 君孝（東京大学名誉教授，東京医療センター名誉臨床研究センター長，国際医療福祉大学言語聴覚センター長）



加我 君孝

## トークセッション

【第1会場】(14:55~15:45)

11月  
30日  
(木)  
プログラム

## 「スキーと平衡」

司会：宇佐美真一（信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室）

大谷真喜子（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科，スポーツ耳鼻咽喉科研究会）

演者：岡部 哲也（元アルペンスキー日本代表／Academy 代表／（株）ネーヴェ代表取締役）

上村 愛子（元フリースタイルスキー・女子モーグル日本代表）



岡部 哲也

## 略歴

トップスラロマーとして、ワールドカップで日本人最高位の2位を含む入賞24回，オリンピック出場3回，世界選手権出場5回など世界を舞台に活躍の後，1995年に現役を引退。

現在は，軽井沢を中心にレッスン・イベントなどを企画・運営するほか，ワールドカップスキーの解説などTV，雑誌等各メディアにおいてコメンテーターとしても活動中。



上村 愛子

## 略歴

アルペンスキーからモーグルに転向して4年，初出場した長野五輪で一躍注目を集め，日本のエースとして常にメダルを期待される存在となる。世界トップ選手のひとりとして，日本勢の成績を数々塗り替えた。

ワールドカップ種目別年間優勝，世界選手権優勝を果たし，「No. 1」の称号を手に入れる。残る五輪のタイトルを賭けて通算5回出場ですべて入賞を果たすも，悲願を達成することは叶わなかった。3Dエア（コークスクリュール720）を最初に完成させ，カービングターンを武器とするなど，世界の女子モーグル界における技術の先駆者としても知られる。